

令和2年度シラバス（教科・科目：地理歴史・世界史A）

68 新潟県立高田南城高等学校

定時制課程	単位数	必履修・選択
午前部	2	必履修

教科書	学習書・他教材
『高等学校 世界史A 新訂版（清水書院）』	なし

学習目標
近・現代の歴史の流れを大まかにとらえ、現代国家にいたる経過を学ぶとともに地球的視野に立って解決せねばならない諸問題を考察する。

学習計画		
学習項目	学習内容	試験範囲 (学習期間)
第1編 ユーラシアの文明と 交流 (20)	第1章 アジアの諸文明(10) 第2章 ヨーロッパの文明(10)	前期中間考査
第2編 一体化する世界(20)	第3章 ヨーロッパの再編と大西洋世界(10) 第4章 拡大する欧米の衝動とゆれるアジア・アフリカ (10)	前期期末考査
第3編 現代世界と地球社会 への歩み(30)	第5章 世界戦争の時代(15)	後期中間考査
	第6章 大戦後の世界と現代社会(10) 課題学習(5)	後期期末考査

配当時間合計 70 時間 (50 分授業)

評価規準と評価方法			
評価は、次の4観点から行う。			
①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③資料活用の技能	④知識・理解
授業を中心に学習意欲や協力する態度を身につけ国際社会に主体的に責務を果たそうとする。	発問に対する回答や定期考査などを中心に国際社会の変化を踏まえ公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。	諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	定期考査のみならず、小テストや提出物などを見て、総合的に理解し、その知識を身につけている。
<ul style="list-style-type: none"> 定期考査および授業中の小テスト。 授業時のプリントは回収し、評価の対象とする。 ノート点検を必要に応じて行う。 			

授業の進め方、課題・提出物など
<ul style="list-style-type: none"> 教科書、ノートの他に、プリントを配布し授業中に使う。 プリント学習は、作業終了後に提出し、評価の対象とする。

担当者からのメッセージ
<ul style="list-style-type: none"> 教科書・ノート・筆記用具を必ず毎時間用意してくること。 成績は定期考査の成績を中心に、出席状況・提出物・ノート作成の状況や授業態度などを総合的に勘案して評価します。 それぞれの時代の人びとや登場人物が何を思い、何を求めたかについて考えてみましょう。